2013 年 1 月 29 日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

プラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」発表

～“先進”と“はぐくみ”をテーマにした次世代仕様のプラウドを 25 年春より順次導入～

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/取締役社長：中井　加明三）は、分譲マンションとして展開している「プラウド」シリーズにおいて、次世代マンションの環境ビジョンとしてプラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」を策定いたしましたのでお知らせいたします。プラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」は 2010 年に策定した「プラウドエコビジョン」をより進化させ、次世代スマートマンションへの取り組みを加速する新アクションプランです。これまでの物件で実施した様々なエコや先進的な取り組みを集約し、「太陽光発電」、「小型蓄電池」などの設備を今夏より標準装備※いたします。さらに、一定規模以上の物件には次世代マンションエネルギーシステム「エネコック」（ホームエネルギーマネジメントシステム＆マンションエネルギーマネジメントシステム）を導入します。

2 月中旬よりモデルルームをオープン予定の『プラウド東京八丁堀（中央区：105 戸）』を第 1 号プロジェクトとして、日本初の「エネルギーの見える化」ができる「新型セキュリティモニター」等を採用いたします。今後は平成 25 年春発売の首都圏のプラウドシリーズから順次対応してまいります。また、分譲戸建に関しても、今後プラウドスマートデザインの要素を導入した物件の開発を検討しております。

※一部対象外の物件もございます。

プラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」は、先進設備、環境との共生をテーマにした「スマートデザイン」と生活の安らぎを育み、持続的なマンション価値の維持を目指すサスティナビリティをテーマにした「グローイングデザイン」の大きく 2 つのコンセプトで構成しています。

「スマートデザイン」では、太陽光発電など先進設備を採用し、未来のスタンダードの先取りをしていく【アクティブデザイン】、通風や採光など自然や緑をいかした環境共生の工夫で快適な住まいを実現する【パッシブデザイン】を展開します。

「グローイングデザイン」では共用空間の快適性の向上や、コミュニティ育成支援をしながら、居住者同士の良好なコミュニティを育成する【コミュニティデザイン】、防犯プログラム「サークルエイド」の策定や非常時の電源確保など、安心・安全な生活を提供する【セーフティデザイン】を展開します。

当社では、今後も先進的な商品開発や入居後のソフトプログラムの構築などに長期的視点で取り組み、快適で安心・安全な住まいの提供を目指してまいります。

プラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」概念図

◎印・・・標準導入（一部対象外有）
○印・・・物件により導入

【スマートデザイン】（先進のデザイン）

先進設備の導入、環境との共生をテーマに、未来のスタンダードを先取りした設備仕様や自然や緑をいかした環境共生のデザインを構築。ハードの面から快適な住まいを目指します。

●アクティブデザインの一例

○見える化のできる新型セコムセキュリティインターフォン）
（参考写真）

◎太陽光パネル（参考写真）

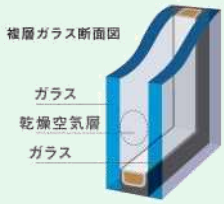
◎主要部 LED 照明（参考写真）

○エネコック概念図

○EV（電気自動車）対応
（参考写真）

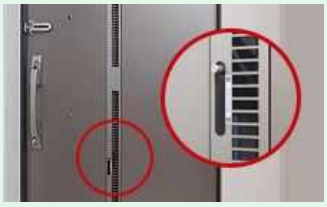
●パッシブデザインの一例

◎開放制限付サッシ（参考写真）
（パッシブウインドウ）（一部除く）

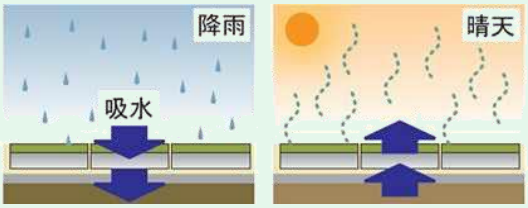


◎ペア&エコガラス（一部除く）

○ルーバー面格子（参考写真）



○通風機能付玄関扉（参考写真）



○保水ブロック（参考イメージ）

○グリーンカーテン（参考写真）

○「エコハグ（壁面緑化）」（参考写真）

【グローイングデザイン】（育みのデザイン）
安心・安全な暮らしへの取り組みや共用空間をいかしたコミュニティ育成支援など、持続的なマンション価値の維持を目指します。

●コミュニティデザインの一例

◎ハウスウォーミングパーティー
（参考写真）

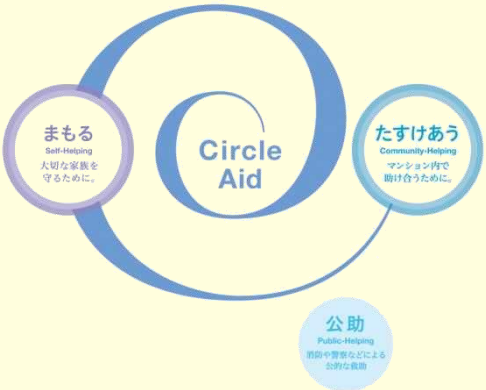
◎シェアグッズ（参考写真）

〇コミュニティをデザインする手法 100

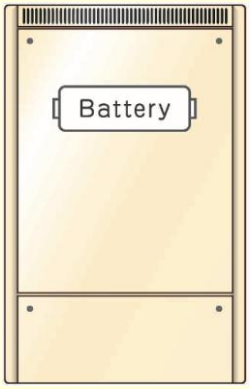
〇コミュニティ活動
（参考写真）

〇カーシェア、レンタサイクル
（参考写真）

●セーフティデザインの一例



◎サークルエイド（プラウド防災プログラム）



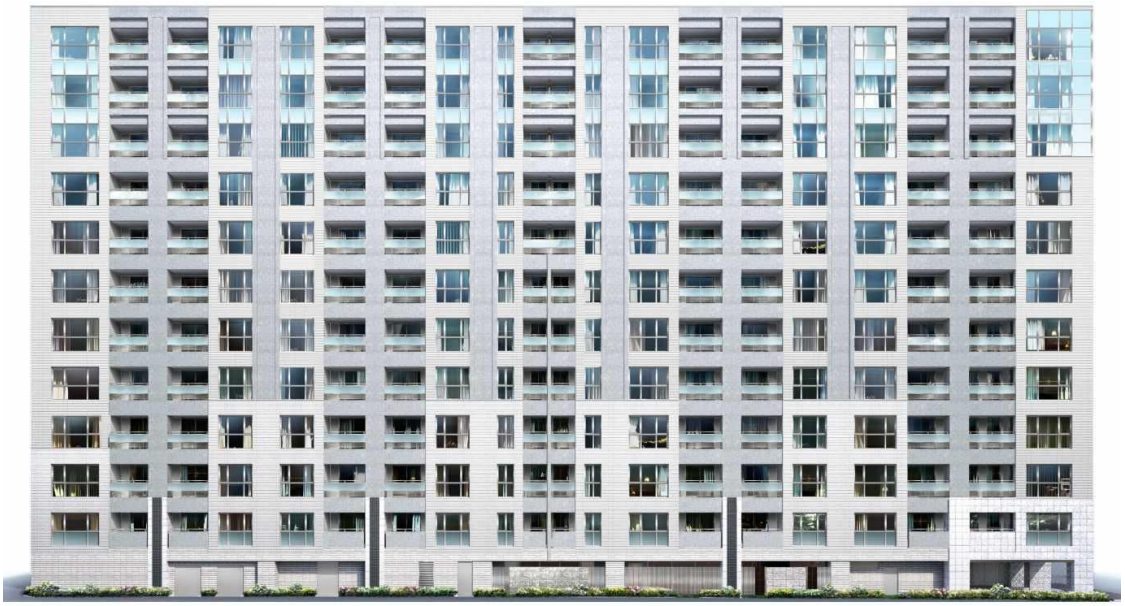
◎小型蓄電池（参考イメージ）

◎防災倉庫（参考写真）

◎消火訓練（参考写真）
※管理組合により実施

『プラウド東京八丁堀』について

プラウドスマートデザイン「～SMART＆GROWING～」のパイロットプロジェクト『プラウド東京八丁堀』では上記の次世代スマートデザインの要素の他に、成瀬・猪熊建築設計事務所とコラボした「コワーキングスタジオ」の導入など先進的な取り組みも行っています。また、基本設計・デザイン監修をパークスアーキテクツ株式会社に依頼し、ガラス・タイル、コンクリート打ち放しなどの素材を組み合わせた特徴的な外観になっています。



〈プラウド東京八丁堀　外観完成予想図〉

◇コワーキングスタジオ

コワーキングとは、ワークスペースやミーティングルーム、キッチン等を共有し、コミュニティの形成を図るワークスタイル。自宅のリビングや書斎の延長のように気軽にお使いいただき、設備や空間だけでなく、人と人との繋がりやワーキングナレッジを共有することで、入居者の暮らしをより豊かにする次世代の集合住宅のスタイルを提案します。

〈コワーキングスタジオ　完成予想図〉

【プラウド東京八丁堀　物件概要】

所在地	東京都中央区八丁堀2丁目 113-1 他(地番)
交通	日比谷線「八丁堀」駅　徒歩 2 分　日比谷線・東西線「茅場町」駅　徒歩 5 分 都営浅草線「宝町」駅　徒歩 6 分　有楽町線「新富町」駅　徒歩 9 分 銀座線「京橋」駅　徒歩 9 分 銀座線・東西線・都営浅草線「日本橋」駅　徒歩 10 分 山手線「東京」駅　徒歩 12 分
敷地面積	1,019.25 ㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート　地上 12 階　地下 1 階建
総戸数	105 戸（他に管理事務室 1 戸）
間取り	1LDK～3LDK
専有面積	40.13～80.03 ㎡（トランクルーム面積 0.37 ㎡～0.85 ㎡含む）
駐車場台数	28 台
販売時期(予定)	平成 25 年 3 月上旬
引渡日(予定)	平成 26 年 5 月中旬
売主	野村不動産株式会社
施工	安藤建設株式会社　首都圏住宅事業部
基本設計・デザイン監修	パークスアーキテクツ株式会社

◇「プラウド東京八丁堀　現地案内図」

【本件に関するお問い合わせ窓口】

野村不動産株式会社　広報部(柿原・阿部)
TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445